

# 子どもの救命救急法 国際資格【EFR-CFC】



子どもの身長より  
高いところから  
落ちた…

食事のあと子ども  
の様子がおかしい…

お昼寝中  
気づいたら子どもが  
呼吸していない

**その時、近くにいる大人・先生がやるべきことは？  
どのタイミングで何を根拠に、病院受診や救急搬送を判断しますか？**

この講座は、子どもの身体的な特性に配慮した心肺蘇生法やAEDの使用方法を学び、国際資格（EFR-CFC）を取得する1日講座です。

基本的な子どもの救命スキルだけでなく、「病院へ連れていくべきか」「判断がつかない場合、どう行動すべきか」など、子どもと関わる大人に求められる緊急時の判断に必要な人体の基本構造についても学習します。

さらに講座の後半では、受講者が互いに子ども・救助者役となり救助体験を行うシミュレーション実習を通して実践力も身につけます。

## EFR-CFC とは



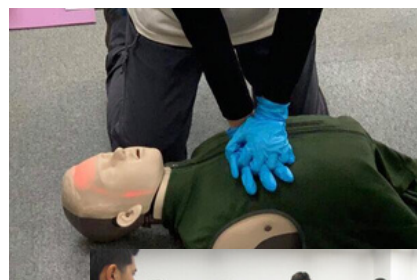
資格有効期間：2年  
資格更新：集合形式による再受講

EFR (Emergency First Response) は、180カ国以上で展開している世界最大のダイビング教育機関「PADI」の傘下で、救命救急法プログラムを専門に提供している民間企業です。カリキュラムの策定には国際蘇生法連絡委員会（ILCOR）のメンバーも加わっており、最新の医学根拠に基づいたプログラムを受講できます。日本においても、消防や日本赤十字に先駆けてAED講習を提供してきた実績があります。

EFR-CFC (= Care For Children) プログラムでは、身体面と心理面の両面において子どもの特性に配慮した【一次ケア (CPR/AED)】ならびに、【二次ケア (生命にかかわらない傷病の応急処置)】について学べるよう構成されています。更に後半のシナリオトレーニングでは、傷病の【評価】つまり、直ちに救急車を呼ぶべきか、病院に連れて行くべきか、などについても“体験を通じて”学ぶことができ、受講者の皆様からは「知識だけでなく実践力や自信も得られた」とのご評価をいただいています。

## 講座の特徴

- ✔ 子どもの特性に配慮した救命救急
- ✔ 職務で求められる救命救急スキルを学べる
- ✔ 手当てだけでなく人体の基本構造・傷病の評価を学べる
- ✔ 実践力を高めるシナリオトレーニング
- ✔ 修了証ではなく、国際資格を取得できる
- ✔ 緊急時の判断をサポートするオリジナル教材
- ✔ 緊急性の判断を身につけるためのカリキュラム
- ✔ 子どもの心理に配慮したケアを学べる



## カリキュラム

救命救急法の基本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一次ケア（CPR/AED）と二次ケア（生命に関わらない傷病の応急処置）</li> <li>・救命救急の理想と現実 ・ 応急処置の考え方と優先順 ・ 安全確認と安全確保</li> </ul>
緊急性の判断	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人体の基本構造（3つの重要器官） ・ 傷病者ケアフローの確認</li> <li>・緊急性をどう判断するか ・ 救急車の要請</li> </ul>
一次ケアの実際	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CPRの手順と方法（成人、子ども、乳児）</li> <li>・AEDの使い方（成人、子ども、乳児）</li> </ul>
二次ケアの実際	<ul style="list-style-type: none"> <li>・応急処置の基本手順 ・ SAMPLEと全身の確認</li> <li>・よくある傷病とその対処（成人、子ども）</li> </ul>
シナリオトレーニング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故現場を再現したシミュレーション実習（傷病の評価、外傷系、内科系）</li> <li>・シミュレーションのふりかえり</li> </ul>
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EFR-CFC認定試験 ・ 学習内容のふりかえり ・ 資格申請書の記入</li> </ul>



## 講座概要

### ■時間

9：30～17：30  
（受付開始9：15～）  
※資格認定試験の時間を含む

### ■定員

12名（最少催行人数3名）  
※先着順に受け付けております。  
※ほとんどの方がお一人でのご参加です。  
少人数で質問もしやすく、リラックスした雰囲気です。  
学べます。

### ■受講費

19,800円（税込）  
※EFR-CFC 資格認定 申請費ならびに、  
テキスト代を含みます。  
※テキストは、図・写真入フルカラー  
110ページ（日本語版）です。

## 受講者の声

- 専門用語も丁寧に説明してもらえ、求めている内容のワークショップだった（30代・幼稚園教諭）
- 上級救命講習だけでは学べない高度な知識・技術を学ぶことができた（30代・野外活動ボランティア）
- 知識の習得だけでなく演習やシナリオトレーニングもあったので、より実践的に学ぶことができた（20代・学生）
- 子どもの体験活動だけでなく、実際にケガや倒れている人に会ったときにも、ここで学んだ知識を活かしたい（20代・学生）
- 過去に受けたあらゆる研修の中で、この講座がもっとも価値ある研修だと感じた（30代・ボランティア）

## 受講スタイル

### ■個人で受けるなら

弊社会場（横浜）での受講となります。  
少人数制で丁寧に進めていきますので、  
お一人での申込みでもご安心ください。  
講座の日程はこちらから。



講座日程・お申込みページへ

### ■職場の仲間受けるなら

講師派遣により、お好きな会場・人数・日程で受講できます。  
また、ご要望に応じて研修内容のアレンジも可能です。  
詳細やお見積もりなど、お気軽にお問い合わせください。



講師派遣の詳細ページへ

## 実績

東京都・千葉県 保育士等キャリアアップ研修、広島県 自然保育認証団体 保育士等安全研修、長崎県大村市 子ども安全管理士講座、  
東京都大田区 地域力推進課、八王子市私立幼稚園協会、千代田区 教育委員会事務局子ども部、埼玉県児童福祉研究会、蓮田市 保育士会、  
明星大学、関東短期大学、森のようちえん全国交流ネットワーク

講座概要・資格認定・研修モデル・講師派遣など、詳細はこちらまで・・・

体験活動リーダースアカデミー事務局  
（運営：プラムネット株式会社 子ども安全共育事業部）

HPIはこちらから！



〒221-0844 神奈川県横浜市神奈川区沢渡 1-2 Jプロ高島台サウスビル4F  
TEL：045-312-6052 FAX：045-312-6077  
HP：https://www.fieday.net